

ソニー・太陽(株) インクルージョン・ワークショップ



開催日：2015年2月14日 開催地：ホルトホール（大分市）

主催：ソニー・太陽株式会社／後援：公益財団法人ソニー教育財団

参加者：子ども29名 保護者35名

指導員：ソニー・太陽株式会社6名

ソニー・太陽は、全社員の約70パーセントを障がいのある社員が占めるソニーの特例子会社でソニー圏では国内におけるマイクロホン基幹工場です。インクルージョン・ワークショップとは、障がいのあるなしに関係なく、ダイバーシティ&インクルージョン（一人ひとりの違いを個性として尊重し、お互いを許容する事で、新しいものを生み出す力にすること）を体験することにより、相互理解を深め、またソニー・サイエンスプログラムの主旨でもある科学を学び、論理性、好奇心、創造力を育むことにもつながるソニー・太陽の特色を生かしたプログラムです。今回はペットボトルと牛乳パックで作るヘッドホンに挑戦して頂きました。



スタッフの自己紹介です。名前だけでは無く、
それぞれにある障がいについても簡単に説明しました。



ソニー・太陽やソニー・サイエンスプログラムの説明もさせて頂きました。



とても真剣なまなざしです。



工作は少し難しいのですが、保護者の方やスタッフのフォローもあり、少しずつ完成に近づいています。





みんな無事に音が聞こえたようです。



牛乳パックでヘッドバンド部分を作っ
て、デコレーションをして完成です。
世界にたった一つだけのペットボトル
ヘッドホンが完成しました！

音のお勉強

ヘッドホンの原理や周波数
のお勉強をしました。





修了証授与

みんな頑張ったので、
全員に修了証をお渡ししました。



記念撮影